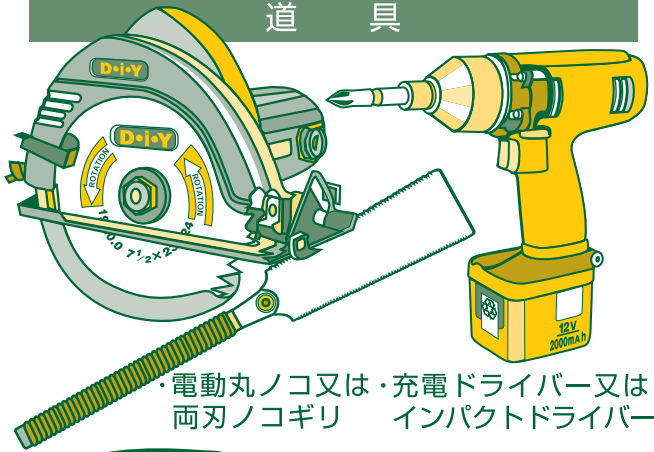
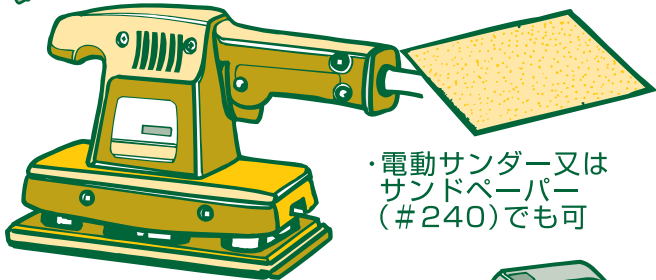


用意するもの

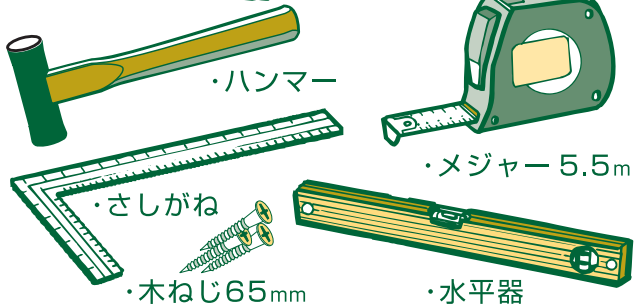
道具



・電動丸ノコ又は両刃ノコギリ
・充電ドライバー又はインパクトドライバー



・電動サンダー又はサンドペーパー(#240)でも可



・ハンマー

・メジャー 5.5m

・さしがね

・木ねじ 65mm

・水平器

塗料



・ゴム手袋

・浸透性木部着色保護塗料 (アウトドアステイン)
・スジカイ刷毛

2×4テーブルの木取り図

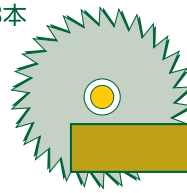
●2×4材=3660×89×38mm (5本使用)

1200	1200	1200		
1200	1200	1200		
1200	700	700	700	
1100	600	600	600	600
700	600	600	600	600

- ・1200×7本
- ・1100×1本
- ・700×4本
- ・600×8本

2×4材のカットも承ります。

カット用の簡単な図面をご用意の上、ご精算前に係員にお申しつけください。
(一部の店舗では取り扱っていないところもございますので、あらかじめ係員にお尋ねください)



サービスのご案内



●クレジットもご利用になれます。



制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111(大代表)

©無断転載は禁止します

2×4材でテーブルをつくる

暮らしを楽しむDIY

DIY
1



夏はアウトドアに出かけてバーベキューするのも楽しいものですが、わざわざ出かけなくても、テーブルとベンチがあればお庭でバーベキューが楽しめます。

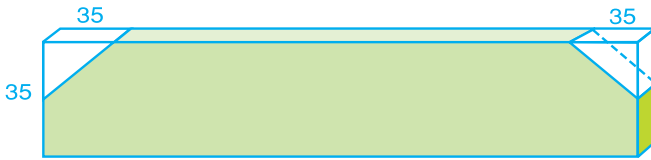
2×4材で作ったテーブルとベンチなら、雨にも強いので、外に出しておいても大丈夫ですので、自分で作ってみましょう。作り方はそんなに難しくありません。仕上げにペンキやアウトドアステインを塗ると完璧です。ご家族で、お友達同士で、楽しい仲間が集まったら、週末はアウトドア気分を楽しみましょう。

Do it Yourself & Save

2×4テーブルを作る手順

1 木取り図の通りにカット

- 脚部の角の出し方



- 600mmの2×4材の上部と断面に35mmずつ印をつけ、線をひきます。

素材選びのポイント

- 防腐剤加圧注入2×4材が耐久性に優れ屋外に最適です。

ポイント

二面に線を引くと切りやすくなります。

ここがポイント!

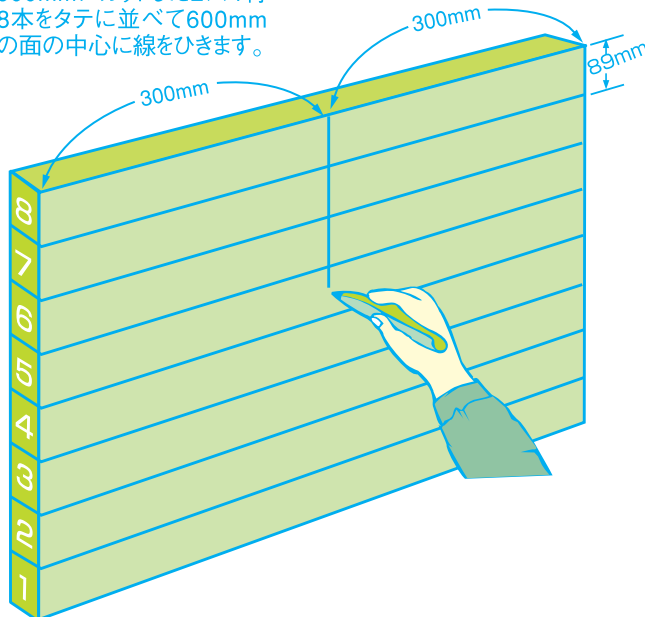
- 接合面には必ず木工用接着剤を使用してください。強度が増します。

ここがポイント!

- 脚部の斜め切り時に両刃ノコギリの刃は刃の細かい(横目)方を使用してください。

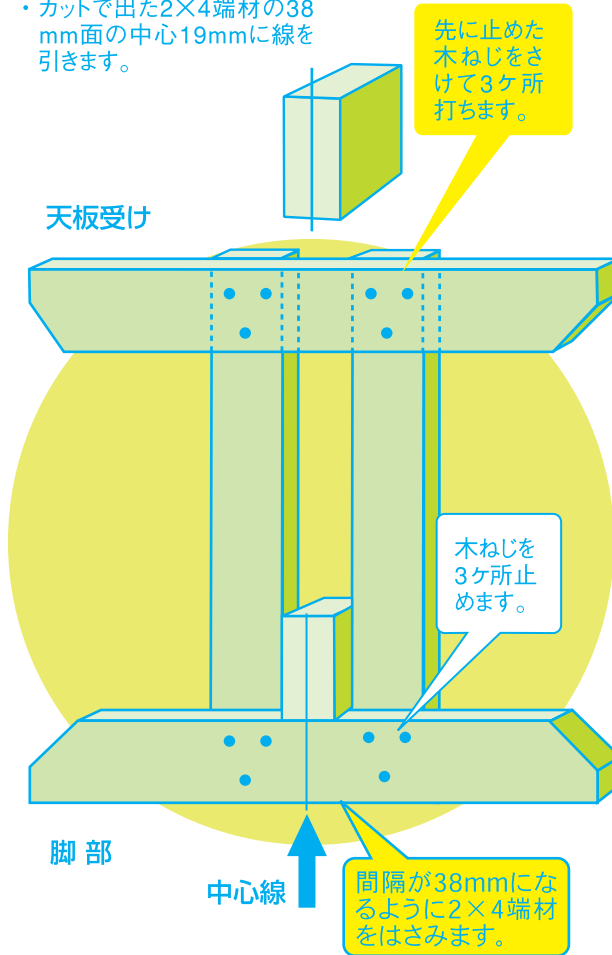
2 脚づくり

- 600mmにカットした2×4材8本をタテに並べて600mmの面の中心に線をひきます。



3 脚組み立て

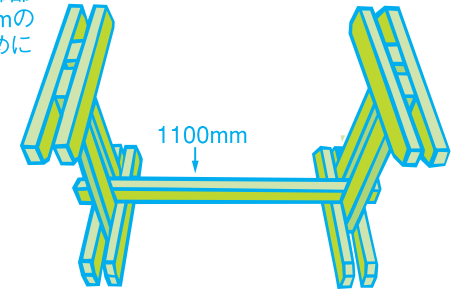
- カットで出た2×4端材の38mm面の中心19mmに線を引きます。



- 組み立て①** 端材を支柱と支柱の間にはさみ、底面と支柱の垂直を出します。
- 組み立て②** 脚部をつくります。端材の中心線と脚の中心線を合わせ、木ねじで固定します。
- 組み立て③** 天板受けをつくります。脚部と同様に中心線を合わせ、木ねじで固定します。

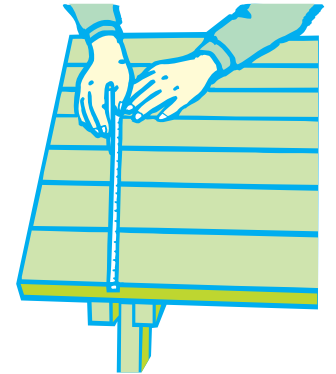
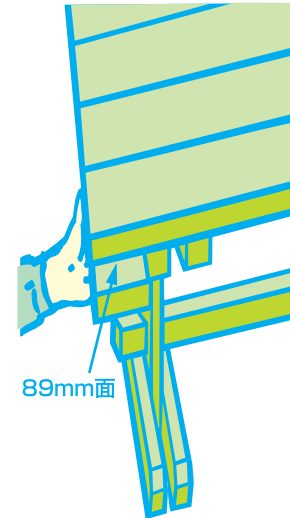
4 天板づくり

- 出来上がった脚部一对に1100mmの2×4材を仮止めに差し込みます。



- 2×4材1200mm7本を天板受けに仮置きし両端に端材(89mm面)をあてて巾をとります。

- 仮置きした2×4材は、天板受けより両側1.5cmずつ外にだします。
- 両端を木ねじで仮止めします。
- 天板の両側に外側天板受けの中心線を引きます。



- 線に添って1本に付2ヶ所を木ねじ止めて完成です。
- サンドペーパー(#240)をかけるとよりきれいな仕上がりになります。

ここがポイント!

- 白木のままできれいですが長持ちさせるには浸透性木部着色保護塗料を塗ることをおすすめいたします。

ベンチの作り方は、D.I.Y HOW TOシリーズ「2×4材でベンチをつくる」をご覧ください。